

JIS作成予定(一覧表)(廃止)

2021年5月6日現在

認定機関	産業標準 作成委員会	制定/ 改正/ 廃止	規格番号	JIS案の名称 (廃止の場合は、現行JISの名称)	JIS案の英文名称 (廃止の場合は、現行JISの英文名称)	廃止する理由	対応する国際規格番号 及び名称	対応する国際規格との JIS素案作成委員会(WG) 対応の程度	作成開始 予定	
JSA	05 電気	廃止	C1513	音響・振動用オクターブ及び1/3 オクターブバンド分析器	Octave-band and third-octave- band analyzers for sounds and vibrations	従来は、IECの周波数分析器の規格体系は、IEC 61260(オクターブ及びオクターブバンドフィルタ)であったが、JISは、オクターブ及びオクターブバンドのフィルタ(JIS C 1514)と分析器(JIS C 1513)とに分割していた。IECが、2016年にIEC 61260を3分割[オクターブバンド及び1/Nオクターブバンドフィルタ(分析器)の第1部:仕様、第2部:型式評価試験、及び第3部:定期試験]し、規格メンテナンスの効率化を図ることとなった。このため、JISもIEC規格に整合させるために新たにJIS C 1513-1、JIS C 1513-2及びJIS C 1513-3として制定する必要があり、この3規格が制定された後、現行のJIS C 1513及びJIS C 1514を廃止する。	—	—	無	2020年4月
JSA	05 電気	廃止	C1514	オクターブ及び1/Nオクターブバ ンドフィルタ	Electroacoustics - Octave-band and fractional-octave-band filters	従来は、IECの周波数分析器の規格体系は、IEC 61260(オクターブ及びオクターブバンドフィルタ)であったが、JISは、オクターブ及びオクターブバンドのフィルタ(JIS C 1514)と分析器(JIS C 1513)とに分割していた。IECが、2016年にIEC 61260を3分割[オクターブバンド及び1/Nオクターブバンドフィルタ(分析器)の第1部:仕様、第2部:型式評価試験、及び第3部:定期試験]し、規格メンテナンスの効率化を図ることとなった。このため、JISもIEC規格に整合させるために新たにJIS C 1513-1、JIS C 1513-2及びJIS C 1513-3として制定する必要があり、この3規格が制定された後、現行のJIS C 1513及びJIS C 1514を廃止する。	IEC 61260:1995 Electroacoustics - Octave-band and fractional-octave-band filters	IDT	無	2020年4月

JIS作成予定(一覧表)(廃止)

2021年5月6日現在

認定機関	産業標準 作成委員会	制定/ 改正/ 廃止	規格番号	JIS案の名称 (廃止の場合は、現行JISの名称)	JIS案の英文名称 (廃止の場合は、現行JISの英文名称)	廃止する理由	対応する国際規格番号 及び名称	対応する国際規格との 対応の程度	JIS素案作成委員会(WG)	作成開始 予定
JSA	06 電子	廃止	C6121	光増幅器一通則	Optical amplifiers - General specification	この規格は、対応国際規格であるIEC 61291-1を基に、光増幅器(OA)及び光増幅器関連のアセンブリの通則として、用語及び定義、要求事項、品質評価、電磁両立性、測定方法等について規定したものである。2010年に改正されたが、その後、対応国際規格であるIEC 61291-1が2012年及び2018年に改訂され、また、光増幅器に関連する国際規格及び技術文書である、IEC 61290規格群(測定方法を定める規格であり、JIS C 6122規格群として制定)、IEC/TR 61292-1(光部品性能パラメータ)及びIEC/TR 61292-3(分類法等)についても最近の技術・市場の実態を踏まえた改訂が行われている。 こうしたことから、最新の国際規格及び関連文書の技術的内容を反映した規格として充実を図るとともに、見直しに当たっては、規格利用者の利便性の向上を図るため、規格体系についてもIEC 61291規格群と整合させることが求められており、これらに対応するため、新たなJISを制定(JIS C 6121-1)することから、この規格を廃止する必要がある。	IEC 61291-1:2006, Optical amplifiers - Part 1: Generic specification	IDT	無	2020年4月
JSA	06 電子	廃止	C6181	レーザ放射パワー及びエネルギー 測定用検出器、測定器及び測定 装置	Power and energy measuring detectors,instruments and equipment for laser radiation	この規格は、IEC 61040:1990 "Power and energy measuring detectors, instruments and equipment for laser radiation" を基に一致規格のJISとしたものであるが、対応国際規格であるIEC 61040が、2011年8月12日に体系の整理統合のため廃止された。我が国においても同様の状況のため、国際標準を国内規格化したJISとしての存在意義を失うこととなった。さらに、この規格を引用する法規類や他の光通信関連の規格もなく、国内独自の規格としての意義も認められないことから、この規格を廃止する。	IEC 61040:1990 Power and energy measuring detectors, instruments and equipment for laser radiation	IDT	無	2021年4月

JIS作成予定(一覧表)(廃止)

2021年5月6日現在

認定機関	産業標準 作成委員会	制定/ 改正/ 廃止	規格番号	JIS案の名称 (廃止の場合は、現行JISの名称)	JIS案の英文名称 (廃止の場合は、現行JISの英文名称)	廃止する理由	対応する国際規格番号 及び名称	対応する国際規格との 対応の程度	JIS素案作成委員会(WG)	作成開始 予定
JSA	06 電子	廃止	C6839	屋内用テープ形光ファイバコード	Indoor optical fiber ribbon cables	この規格は、屋内用光ファイバケーブルのひとつであり、国際規格IEC 60794-2-30を基にして作成された規格であるが、屋内ケーブルのIEC規格の体系が、 総則 : IEC 60794-2、 品種別通則: IEC 60794-2-10, 60794-2-20, 60794-2-30 とあるのに対し、JISの体系は、 総則 : JIS C 6870-2 品種別通則: JIS C 6870-2-10, 6870-2-20, JIS C 6839 と整合していないため、JIS C 6839をJIS C 6870-2-30として移行するのが望ましい。 また、対応国際規格であるIEC 60794-2-30が2019年に改訂されたため、これを反映するにあたり、JIS C 6870-2-30を新規に制定し、この規格を廃止する。	IEC 60794-2-30:2003, Optical fibre cables – Part 2-30: Indoor cables – Family specification for optical fibre ribbon cables	MOD	無	2021年1月
JSA	06 電子	廃止	C6871	偏波面保存光ファイバ構造パラメータ試験方法	Test methods for structural parameters of polarization-maintaining optical fibers	JIS C 6871は偏波面保存光ファイバの構造パラメータの試験方法を規定しており、JIS C 6873(偏波面保存光ファイバ素線)で引用されていたが、2020年のJIS C 6873の改正において、構造パラメータの試験方法は、JIS C 6822(光ファイバ構造パラメータ試験方法-寸法特性)を引用することとなり、JIS C 6871を引用する規格がなくなったため、廃止する。	—	—	無	2020年11月

JIS作成予定(一覧表)(廃止)

2021年5月6日現在

認定機関	産業標準 作成委員会	制定/ 改正/ 廃止	規格番号	JIS案の名称 (廃止の場合は、現行JISの名称)	JIS案の英文名称 (廃止の場合は、現行JISの英文名称)	廃止する理由	対応する国際規格番号 及び名称	対応する国際規格との 対応の程度	JIS素案作成委員会(WG)	作成開始 予定
JSA	05 電気	廃止	C60721-2-8	環境条件の分類—第2—8部:自然環境の条件—火災	Classification of environmental conditions - Part 2: Environmental conditions appearing in nature - Section 8: Fire exposure	対応国際規格が廃止されており、他のJISに引用されていないため。	IEC 60721-2-8:1994 Classification of environmental conditions - Part 2: Environmental conditions appearing in nature - Section 8: Fire exposure	IDT	無	2020年12月
JSA	07 情報	廃止	X0145-3	情報技術—プロセスアセスメント—第3部:アセスメント実施の手引	Information technology - Process assessment - Part 3: Guidance on performing an assessment	<ul style="list-style-type: none"> •対応する国際規格(ISO/IEC 15504-3:2004)が廃止され、後継TS(ISO/IEC TS 33030:2017)が発行済みであること。 •当該JISは、後継TSと完全一致ではなく、当該JISのみに記述されている内容が一部存在するが、混乱を避けるため廃止する。 	ISO/IEC 15504-3:2004 Information technology - Process assessment - Part 3: Guidance on performing an assessment	IDT	無	2020年1月

JIS作成予定(一覧表)(廃止)

2021年5月6日現在

認定機関	産業標準 作成委員会	制定/ 改正/ 廃止	規格番号	JIS案の名称 (廃止の場合は、現行JISの名称)	JIS案の英文名称 (廃止の場合は、現行JISの英文名称)	廃止する理由	対応する国際規格番号 及び名称	対応する国際規格との 対応の程度	JIS素案作成委員会(WG)	作成開始 予定
JSA	07 情報	廃止	X0602	情報交換用磁気カセットテープの ラベルとファイル構成	Magnetic tape cassette labelling and file structure for information interchange	当該規格の適用範囲には”JIS X6122で規定している3.81mm磁気 カセットテープに適用する”と明記されているが、X6122は既に廃 止されていることを確認した。適用JISが廃止されていることにより、 この規格も廃止する。	ISO 4341:1978 Information processing - Magnetic tape cassette and cartridge labelling and file structure for information interchange	MOD	無	2020年1月
JSA	07 情報	廃止	X3005-13	データベース言語SQL 第13部: Javaプログラム言語を用いるSQL ルーチン及び型(SQL/JRT)	Information technology - Database languages - SQL - Part 13: SQL Routines and Types Using the Java™ Programming Language (SQL/JRT)	技術動向の変化から、このJISの活用が望めないため。	ISO/IEC 9075-13:2003 Information technology - Database languages - SQL - Part 13: SQL Routines and Types Using the Java™ Programming Language (SQL/JRT)	IDT	無	2020年12月

JIS作成予定(一覧表)(廃止)

2021年5月6日現在

認定機関	産業標準 作成委員会	制定/ 改正/ 廃止	規格番号	JIS案の名称 (廃止の場合は、現行JISの名称)	JIS案の英文名称 (廃止の場合は、現行JISの英文名称)	廃止する理由	対応する国際規格番号 及び名称	対応する国際規格との 対応の程度	JIS素案作成委員会(WG)	作成開始 予定
JSA	07 情報	廃止	X4178	XMLフォーム言語(XForms) 1.0	XForms 1.0	HTML 5の進展によって、このJISで定めるXFormsは使われなくなったため。	—	—	無	2020年12月
JSA	07 情報	廃止	X5150	構内情報配線システム	Information technology – Generic cabling for customer premises	JIS X 5150:2016は、ISO/IEC 11801:2011(ed.2.2)のIDT規格であるが、ISO/IEC 11801の第3版への改正作業が中止となり、これに代わってISO/IEC 11801-1～-6が2017年に制定された。 ISO/IEC 11801-2は、ISO/IEC 11801:2011(ed.2.2)の個別要件について改正されたものであり、ISO/IEC 11801-1は、次の全ての規格に対する一般要件を規定している。 ・ISO/IEC 11801-2: オフィス施設(旧:ISO/IEC 11801の個別要件) ・ISO/IEC 11801-3: 産業用施設(旧:ISO/IEC 24702の個別要件) 対応JIS規格なし ・ISO/IEC 11801-4: 個別住居(旧:ISO/IEC 15018の個別要件) 対応JIS規格なし ・ISO/IEC 11801-5: データセンタ(旧:ISO/IEC 24764の個別要件) 対応JIS規格なし ・ISO/IEC 11801-6: 分散型設備(旧:なし) 今回のISO/IEC規格の見直しは、AIを用いたビッグデータの活用、IoTなどに対応するための新たな配線規格の必要性などが検討されるなかで、規格体系を含めて改正する必要性に対応したものである。 基になる国際規格の変更に伴い、JIS X 5150-1及び-2を制定するため、これらの規格の制定に合わせて、JIS X 5150:2016を廃止する。	ISO/IEC 11801:2011 Information technology – Generic cabling for customer premises – Part 1: General requirements	IDT	無	2020年4月

JIS作成予定(一覧表)(廃止)

2021年5月6日現在

認定機関	産業標準 作成委員会	制定/ 改正/ 廃止	規格番号	JIS案の名称 (廃止の場合は、現行JISの名称)	JIS案の英文名称 (廃止の場合は、現行JISの英文名称)	廃止する理由	対応する国際規格番号 及び名称	対応する国 際規格との 対応の程度	JIS素案作成委員会(WG)	作成開始 予定
JSA	07 情報	廃止	X6320-15	ICカード—第15部:暗号情報アプリケーション	Identification cards - Integrated circuit cards - Part 15: Cryptographic information application	限定された関係者間で利用する規格であるため、また、元規格であるISO/IEC 7816-15の最新版を直接利用することが可能であるため、廃止する。	ISO/IEC 7816-15:2004 Identification cards - Integrated circuit cards - Part 15: Cryptographic information application	IDT	無	2020年1月
JSA	07 情報	廃止	X6939	情報技術—事務機器—複写生産性測定方法	Information technology - Office equipment - Method for measuring digital copying productivity	技術動向の変化から、このJISの活用が望めないため。	ISO/IEC 24735:2009 Information technology - Office equipment - Method for measuring digital copying productivity	MOD	無	2020年12月